



	食育指導の推進	準備、食べ方、後始末など給食時の指導を徹底する。 栄養教諭と担任の連携により食育についての指導を年間を通して計画的に行う。	給食時間において担任や給食主任、栄養教諭と連携し、準備、食べ方、後始末などの指導を行う。 ・栄養教諭・担任が連携し、学級活動等において指導を行う。	栄養教諭		
○小中一貫教育に向けた取組の推進	キャリア教育を中核とした教育活動の推進	各教科、領域を通して4能力、8スキルを育成する。	付けさせたい力、育てたい力を共有し、カリキュラムを作成し実践する。	専門部代表教務	特別活動部会 交流部(専)	
	児童生徒の交流の推進	小中間で児童生徒を交流する機会を設けて、親睦の強化と教育活動の一層の充実を図る。	・運動会や文化祭に相互参加をする。 ・授業の乗り入れを行って子どもの意欲を引き上げていく。	交流部長		
	家庭・地域との連携の推進	9年間を見通した、学力の向上と心の教育の取り組みを学校だよりやホームページで学期に1回以上は知らせる。	まずは学校で取り組めることを推進する。その後、家庭や地域でも取り組んでいきたいことを呼びかけていく。	交流部長 教頭		
特定課題	●小学校低学年の学習環境の改善充実	基本的な生活習慣及び学習習慣の育成	「時間を守る」「学習の準備をする」「話を最後まで聞く」の達成率を90%にする。	・学習の準備ができていない児童へは個別指導をする。 ・校内低学年指導委員会を開催し、児童の実態の変化に対応した指導を行う。	低学年主任	学習指導部(専)